

## 「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市小倉北区下富野3-9-9

団体名 株式会社レイメイ藤井 北九州支店

代表者 執行役員支店長 八木 明友

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

## 団体概要

(ふりがな)	かぶしきがいしゃ れいめいふじい きたきゅうしゅうしてん	
団体名	株式会社レイメイ藤井 北九州支店	
(ふりがな)	やぎ あきとも	
代表者氏名	八木 明友	
所在地	市内事業所	北九州市小倉北区 下富野3-9-9
	主たる事業所	福岡市博多区古門戸町5-15
事業概要	紙・文房具・オフィス家具等卸販売	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種（企業のみ）	卸売業、小売業	
従業員数（企業のみ）	6～20人	
ホームページの有無	有	
ホームページURL	<a href="https://www.raymay.co.jp/">https://www.raymay.co.jp/</a>	

## 連絡先




















担当部署	北九州支店
担当者	八木 明友
電話番号	093-512-6334
メールアドレス	<a href="mailto:yagi.akitomo@raymay.co.jp">yagi.akitomo@raymay.co.jp</a>

## 提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み

SDGs達成に向けた取組状況(チェックシート)

株式会社レイメイ藤井 北九州支店

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のある ゴール・ターゲット	最も関連性のある 「北九州SDGs未来都市計画」 の指標や取組
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握或使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)					日々の節電・節水取組に加え、時季に応じたクールビス・ウオームビズの推進を行っている。また当社商材で取り扱っている「空気から水を生成するウォーターサーバー」を設置してペットボトルゴミ縮小によるCO2削減(マイ水筒・マイコップの活用)の推進を行っている。	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール13	経済(2)④
								ターゲット	具体的な取組
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R(リデュース、リユース、リサイクル)を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)					オフィスレイアウト変更や移転工事で不要となった家具は廃棄処分せず、当社で引き取ってリサイクルし、再販活動する仕組みを「リユース」という部署にて取り組んでいる。資源の再利用といった循環型サイクルにより、廃棄物の抑制、CO2削減を進めている。	ゴール	指標
				9.4	12.3、12.5	13.3		ゴール12	環境(2)②
								ターゲット	具体的な取組
3	事業に伴う調達(原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等)について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 { サプライチェーン管理 }					コピー用紙や封筒等社内で使用する紙類は「再生紙」や「FSC認証森林紙」を取り扱うことで環境への配慮を行っている。またリサイクル可能な物(紙・段ボール・空き缶・ペットボトル等)の分別を徹底し、資源再生の推進を図っている。	ゴール	指標
				10.2	12.2	13.3		ゴール13	環境(1)②
								ターゲット	具体的な取組
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)					社内で部署横断型のプロジェクトチームを作り、商品の品質向上や新たなサービス提供に向けた体制を整備している。	ゴール	指標
				8.2	9.5	12.5		ゴール8	経済(2)②
								ターゲット	具体的な取組
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済・社会 (商品開発)					文具メーカー部門では、回収ペットボトルを再利用した文房具製品(定規や下敷き)の制作や本来焼却処分されるオリーブの葉から抽出したエッセンスで革を鞣し、環境に優しい革手帳(システム手帳)を制作・販売している。北九州市の『紙の循環から始める地域共創プロジェクト~KAMIKURU~』では㈱エプソンと運営協力を行って環境配慮商品の提供を行っている。また直近では空気から水を生成する「ウォーターサーバー」の販売に取組み、SDGs並びにBCP対策への課題解決にも力を入れている。	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール13	環境(1)②
								ターゲット	具体的な取組
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 { 労働環境整備 }					有給休暇取得率向上のため、制度休暇(連続休暇・アニバーサリー休暇・プラスワン休暇)を設け、従業員全員が休暇を取りやすくする仕組みづくりを行っている。また「テレワーク勤務ガイドライン」や「子供や親等の看護及び介護休暇」を規程し、多様な働き方への社内整備にも力を入れている。	ゴール	指標
				3.4	5.5	8.8		ゴール8	社会(3)①
								ターゲット	具体的な取組
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ジェンダー平等 }					従業員の人事評価には、男女を区別せずグレード(資格)に応じた1年間の成長度合いを評価項目としてジェンダー平等を目指している。また障害者雇用として「福岡県障がい者雇用拡大事業」と連携して就職説明会等を開催し、雇用拡大を進めている。	ゴール	指標
				5.5	8.5、8.8	10.2		ゴール10	社会(1)⑤
								ターゲット	具体的な取組
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 { ハラスメント防止 }					ハラスメント及び公益通報制度を策定し、専用ホットライン・メールアドレスにて相談窓口(総務部)を設け、通達や社内ポスターで周知を行っている。またハラスメントについては社内研修等にて啓発活動を行い従業員の理解を深めるとともに、年2回実施している所属長へ直接ご意見する「オピニオンレター」を活用して風通しの良い社内環境整備を進めている。	ゴール	指標
				5.1、5.4	8.8			ゴール5	社会(1)②
								ターゲット	具体的な取組
9	疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)					新型コロナウイルス感染症対策としては、流行直後からテレワークや時差出勤などの対策を実施中。また定期健康診断およびストレスチェックを毎年実施して、従業員全員が働きやすい職場づくりを進めている。	ゴール	指標
				3.4	8.8			ゴール8	社会(3)①
								ターゲット	具体的な取組
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)					社内外の階層別研修や目的別研修を定期的実施し、従業員のスキルアップ、啓発教育を行っている。また従業員には専門知識・技術の習得を奨励するため、制度として専門資格手当を認めている。社外人材育成活動として大学生や特別支援学校(高校)からのインターンを毎年受け入れて、社会や企業勉強の機会を提供している。	ゴール	指標
				4.4	8.2、8.6	17.17		ゴール8	経済(2)①
								ターゲット	具体的な取組
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)	北九州市入札参加資格有資格者名簿への登録					ゴール	指標
				16.1、16.3、16.5				ゴール16	社会(2)③
								ターゲット	具体的な取組
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV(※)などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)					当社経営企画室にSDGs担当部門を設置し、SDGs勉強動画の配信等、社内の啓発活動を実施中。またホームページ上にSDGs宣言書を掲示するとともに対外的なイベントやセミナー等へも積極的に参加を行い、協業可能なパートナーづくりを進めている。総務部内にはBCP対策部門を有し、事業継続にかかる問題解決にも取り組んでいる。	ゴール	指標
				11.b	12.6	13.1		ゴール12	経済(4)①
								ターゲット	具体的な取組

※CSV(Creating Shared Value: 共通価値の創造)  
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス(経済的な価値)を創出すること。

## SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和3年 9月 9日

団体名 株式会社レイメイ藤井 北九州支店

私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

## ◆ SDGs 達成に向けた取組方針等

株式会社レイメイ藤井は、「知的生産をサポートする複合企業」という経営理念のもと、紙・文具・事務用品をはじめ、オフィス家具・ネットワーク機器など、ソフト・ハードの面で、社会や環境に配慮した付加価値のある商品・サービスを提供してまいりました。当社は国際連合が提唱するSDGsに賛同し、これからも多様性のある持続的な社会・環境づくりを進め、2030年のSDGs達成に向けて次世代に繋がる知的生産をサポートしていくことを宣言いたします。

## ◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「○」	SDGs 達成に向けた重点的な取組	指標 (KPI) ・ 目標値		最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。
		指標 (KPI)	目標値	
経済	不稼働在庫の処分を削減し、商品ロスを減らす。	指標 (KPI)	在庫処分費	指標
社会		目標値		環境 (1) ②
環境 ○		2023年 (その他の場合) ( )年	2020年166百万円 ⇒2023年100百万円	具体的な取組
経済	教育に資する寄付および協賛金を継続して支出する。	指標 (KPI)	寄付金及び協賛金	指標
社会 ○		目標値		具体的な取組
環境		2023年 (その他の場合) ( )年	2020年1,830千円 ⇒2023年3,000千円	社会 (1) ウ
経済 ○	SDGsに関連する商材やサービスを北九州市内の企業と協業し、課題解決に向けた取り組みを展開する。	指標 (KPI)	取組み実績	指標
社会		目標値		経済 (4) ①
環境		2023年 (その他の場合) ( )年	2020年未実施 ⇒2023年までに実績を作る	具体的な取組

## 記載について

- ・ 「SDGs 達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- ・ 必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。  
(1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません)
- ・ 指標 (KPI) は、原則として数値目標を記載してください。

## 地域課題への取組み

団体名 株式会社レイメイ藤井 北九州支店

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

取組名	具体的な取組内容
3 【SDGsクラブプロジェクト】 紙の循環から始める地域共創プロジェクト	運営団体である㈱エプソン販売と運営協力をを行い、「紙の循環」による紙資源の持続可能な取り組みを支援している。
8 地域コミュニティ活動への参加	下富野町内会に加入済み。地域清掃等への従業員の参加や社有駐車場の解放による地域への貢献を行っている。
2 【SDGsクラブプロジェクト】 北九州のまちを美しく！プロジェクト	本年8月に北九州SDGsクラブに加盟。 今後クラブ会員が行っている清掃活動に参加していく予定。 【2022年3月までに取組開始予定】
7 北九州イクボス同盟	本年8月に北九州SDGsクラブに加盟。 今後「イクボス同盟」に加入し「働きやすいまち北九州」実現に参加していく予定。 【2022年3月までに取組開始予定】

### 記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。